

【解答編】

●を記したところが最も最適な選択肢となります。

【問題1】

バラでは、よく名札などに使用される略語の問題です。下の選択肢から適切なものを選んで解答欄に当てはめます。

略語	回答の選択肢 最適と思われる一つを選択して下さい。	解説
CL	(1)ミニチュアローズ	クライミング・ローズの略でツルバラ系を指します。
	(2)四季咲き性オールドローズ	
	(3)大輪四季咲き性モダンローズ	
	●(4)ツルバラ	
	(5)一季咲きオールドローズ	
	(6)中輪房咲き性モダンローズ	
HT	(1)ミニチュアローズ	ハイブリッドティ・ローズの略で改良されて生まれた近代バラを指します。
	(2)四季咲き性オールドローズ	
	●(3)大輪四季咲き性モダンローズ	
	(4)ツルバラ	
	(5)一季咲きオールドローズ	
	(6)中輪房咲き性モダンローズ	
FL	(1)ミニチュアローズ	フロリバンダ・ローズの略で、賑やかに房咲きさせるバラを指します。
	(2)四季咲き性オールドローズ	
	(3)大輪四季咲き性モダンローズ	
	(4)ツルバラ	
	(5)一季咲きオールドローズ	
	●(6)中輪房咲き性モダンローズ	
Er	(1)ミニチュアローズ	イングリッシュ・ローズの略でイギリスの育種家「デヴィット・オーステン」氏作によるオールドローズを基本とした改良種を指します。四季咲きのものもありますが、基本は一季咲きです。
	(2)四季咲き性オールドローズ	
	(3)大輪四季咲き性モダンローズ	
	(4)ツルバラ	
	●(5)一季咲きオールドローズ	
	(6)中輪房咲き性モダンローズ	

【問題2】

土の問題です。問題の回答にもっとも適したものを選びます。

問題	回答の選択肢 最適と思われる一つを選択して下さい。	解説
バラにもっとも適した土は？	●(1)弱酸性土 (2)中性土 (3)弱アルカリ土	弱酸性土が最もバラが育つとされています。
酸性の強い土壌には何を使って中和する？	●(1)消石灰を土壌にブレンドする。 (2)ピートモスを土壌にブレンドする。	1m ² あたり20-50gの消石灰を混ぜ込んで、酸性を中和させます。
アルカリ性の強い土壌には何を使って中和する？	(1)消石灰を土壌にブレンドする。 ●(2)ピートモスを土壌にブレンドする。	ピートモスを鋤き込んで、アルカリを中和させます。

【問題3】

バラの代表的な病害虫に関する問題です。下の選択肢からもっとも適切な薬剤名を選んで、解答欄に当てはめます。

害虫・病気	回答の選択肢 最適と思われる一つを選択して下さい。	解説
アブラムシ	(1)ケルセン	アブラムシにはオルトランを散布します。また害虫予防全般として、スミチオン、マラソンの併用も効果的です。
	●(2)オルトラン	
	(3)ミラネシン	
	(4)サブロール	
黒点病	(1)ケルセン	黒点病は雨季にとくに発生伝播するので、その時期はサブロール、ベンレート、ダコニールなどをローテーションで頻繁に散布します。
	(2)オルトラン	
	(3)ミラネシン	
	●(4)サブロール	
ハダニ	●(1)ケルセン	ハダニは根元の皮下で越冬し、乾燥期に増殖するので、冬眠期に石灰硫黄合剤、繁殖期にケルセンやオサダンを散布します。なお、「ケルセン」は2004年3月に販売中止になっております。
	(2)オルトラン	
	(3)ミラネシン	
	(4)サブロール	
うどん粉病	(1)ケルセン	うどん粉病の菌は風に乗って伝播し、春先や秋口に増殖しやすい。繁殖期にはミラネシン、トップジンM、カリグリーンなどをローテーションで頻繁に散布します。
	(2)オルトラン	
	●(3)ミラネシン	
	(4)サブロール	

【問題4】

バラの基本的な肥料に関する問題です。下の選択肢からもっとも適切な栄養素との関係を選んで、解答欄に当てはめます。

栄養素	回答の選択肢『効果』 最適と思われる一つを選択して下さい。	回答の選択肢『有機肥料』 最適と思われる一つを選択して下さい。	解説
N(窒素)	(1)根や茎を強くする。	(1)牛糞	N(窒素)分は、葉や茎を成長させ、油粕が担います。
	●(2)葉・茎を成長させる。	(2)草木灰	
	(3)花・実・種を成長させる。	●(3)油粕	
	(4)茎の成長を抑制する。	(4)骨粉	
P(磷酸)	(1)根や茎を強くする。	(1)牛糞	P(磷酸)分は、花、実、種を成長させ、骨粉が担います。
	(2)葉・茎を成長させる。	(2)草木灰	
	●(3)花・実・種を成長させる。	(3)油粕	
	(4)茎の成長を抑制する。	●(4)骨粉	
K(カリ)	●(1)根や茎を強くする。	(1)牛糞	K(カリ)分は、根や茎を強くし、草木灰が担います。
	(2)葉・茎を成長させる。	●(2)草木灰	
	(3)花・実・種を成長させる。	(3)油粕	
	(4)茎の成長を抑制する。	(4)骨粉	

【問題5】

バラの分類とバラの名前に関する問題です。右側のバラ名を見て、分類に最も適したものを左側から一つと、右側のバラ名で、その分類に適さないもの一つ選びます。

右側のバラに最も適切な分類	選択した分類に適さないと思われるバラの一つを選択して下さい。	解説
(1)フロリバンダ	(1)アンジェラ	このバラ郡は「近代ツルバラ」に属し、ノイバラのみ原種バラとなります。
(2)ミニチュアローズ	(2)メルヘンランド	
(3)ハイブリッドティ	●(3)ノイバラ	
●(4)ツルバラ	(4)ドロシーパーキンス	
(5)原種バラ		
(6)イングリッシュローズ		
(1)フロリバンダ	(1)黄木香バラ	このバラ郡は「原種バラ」に属し、エバーゴールドはコルデス作、純黄色半剣弁高芯咲きのCL種になります。
(2)ミニチュアローズ	●(2)エバーゴールド	
(3)ハイブリッドティ	(3)ハマナス	
(4)ツルバラ	(4)サンショウバラ	
●(5)原種バラ		
(6)イングリッシュローズ		
(1)フロリバンダ	(1)グラミスキャッスル	このバラ郡は「イングリッシュ・ローズ」に属し、ピエールドロンサールのみメイヤン作クラシカルな房咲きCL種となります。
(2)ミニチュアローズ	(2)ヘリテイジ	
(3)ハイブリッドティ	(3)グラハムトーマス	
(4)ツルバラ	●(4)ピエールドロンサール	
(5)原種バラ		
●(6)イングリッシュローズ		
●(1)フロリバンダ	●(1)メアリーローズ	このバラ郡は「フロリバンダ」に属し、メアリーローズのみローズピンク色のロゼット咲き、Erの代表作品の一つとなります。
(2)ミニチュアローズ	(2)マチルダ	
(3)ハイブリッドティ	(3)アイスバーグ	
(4)ツルバラ	(4)ニコール	
(5)原種バラ		
(6)イングリッシュローズ		
(1)フロリバンダ	(1)のぞみ	このバラ郡は「ミニチュアローズ」に属し、はながすみのみ薄ピンクの平咲きFL種となります。
●(2)ミニチュアローズ	●(2)はながすみ	
(3)ハイブリッドティ	(3)レディメイヤンディナ	
(4)ツルバラ	(4)ピンクスプレー	
(5)原種バラ		
(6)イングリッシュローズ		